



げんきな森の

えんだより

令和2年度

8月号

げんきな森中央保育園

立書・只立美希

セミの声から、コオロギの鳴き声へと変わり、すっかり秋の気配が感じられるようになってきました。日中は、汗ばむ程暑いですが、朝夕は冷え込むなど、寒暖の差が激しくなってきました。何を着たらよいのか戸惑うこの時期です。衣服の調整をしながら薄着の習慣を身につけ丈夫な身体づくりをしましょう。また、バランスの良い食事と十分な睡眠、規則正しい生活リズムを心がけ、体調管理に気を付けていきましょう。

10月の行事予定

- 10日(土):げんきな森フェス
※3・4・5歳児のみ
※保護者の方の人数制限あり(1世帯2名)
尚、ふじ組はその限りではありません。
- 12日(月):ミニフェス
- 15日(木):お出かけイングリッシュ
(留学生10名程来て、一緒に遊びます。)
- 21日(火):消火避難訓練
- 25日(金):身体計測



11月の行事予

- 7日(土):新年度 園説明会
※園に興味のある方がいらっしゃればお声をお掛けください。映像を交えた園説明をする予定です。



職員の研修予定

- 5日(月):献立会議(田中)
- 7日(水):主任会(足立)中止
- 12日(月):研修会(園長)
- 14日(火):地区研修(田中)
- 20日(木):施設長会議(園長)

げんきな森フェスについて

日時:10月10日(土)9:30~11:30頃
場所:げんきな森中央保育園
参加対象児:もも組・さくら組・ふじ組
持ち物:水筒
服装:体操服・カラー帽子
※保護者の方は、運動できる服装で参加してください。
※詳細は後日お知らせします。
※10日が雨天の場合11日に順延
※11日が雨天→17日(土) or 18日(日)
※18日が雨天→20日(火)



10月10日は目の愛護デー

2つの10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから10月10日は目の愛護デーとされています。乳幼児期は、子どもの目をもっとも育つ時期。この機会に子どもの「目」の健康をあらためて見直してみましょう。



『見る力』を育てるポイント

- ★明るさ、暗さのメリハリのある生活をする
日中は光を浴び、夜は暗くして眠るようにしましょう。
- ★広い空間で体と目を動かす機会をもつ
全身運動は眼球、視神経・脳の発達を促します。
- ★いろいろなものを見る体験をする
止まっているもの、動いているもの、小さなもの大きいもの、遠くにあるもの近くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が、目による刺激になります。
- ★テレビやゲームは、時間を決めてす
テレビは正面から見るようにしましょう。いつも横目で見てみると、視力に左右差が出ることもあります。また、携帯ゲームなど狭い範囲の平面画像を見続けることは、目の負担になるので、避けましょう。

園内遠足の様子

9月18日(金)は、雨天の為、子ども達だけの園内遠足になりました。親子でのゲームやダンスを企画していましたが、子ども達だけで遊びを楽しみました。午後からは、職員の園内研修会があり、沢山の学びがあり、今後の保育に生かしていこうと思います。ご協力ありがとうございました。



お友達と一緒にいっぱい遊んだね。

ランチタイム お弁当美味しかった

インフルエンザ予防接種のシーズンです
子どもの場合は、1シーズン2回接種が標準です。接種してから、2週間以上たないと予防接種の効果が現れないので、接種する場合は、計画を立てて接種するようにお願いします。アレルギーのあるお子さんの場合は、受けられないこともあります。医師とよく相談してください。